

## I. 令和4年度事業報告

(総括)

当事業団は、仙台都市圏の中核的な中小企業支援機関の一つとして、仙台市や東北域内外の支援機関と連携しつつ、地域経済発展のために、地元起業家の多様な起業の促進、地元中小企業のIT利活用、事業継続、高付加価値を生み出す商品づくり、日本全国および海外への販路拡大等の促進、地域経済の発展を担う人材の確保・育成等、起業家や中小企業等の幅広いニーズに対応する多様な支援の展開に取り組んできた。

令和4年度は、いわゆるwithコロナ時代が到来しつつある中で、昨今の社会・経済環境の変化に対応し、地域経済をリードしていく新たな地域企業の創出や、既存企業の変革に向けて、事業存続と成長の両立や、“withコロナ時代に即したビジネスモデルへの転換”を目指した支援の展開にも注力した。また、“日本一起業しやすいまち・仙台”の実現に寄与することを目標に起業・開業の支援を行ってきた仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”では、起業・開業の年度内実績が過去最多件数を記録した。

具体的には次のとおりに各種支援を実施した。

- ▶ 「仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”」では、仙台市が「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」として内閣府の選定を受けていることを踏まえ、当事業団も推進協議会の一員として、スタートアップ・エコシステムの形成と推進に努めた。具体的には、起業相談の他、起業の準備段階等に応じて必要なノウハウを学ぶ起業家セミナーや創業支援ネットワークを活用した合同相談会を行った。また、仙台市内における起業のより一層の支援を行うため、アシ☆スタ交流サロン内に設置された国家戦略特区「仙台市開業ワンストップセンター」を活用し、会社設立等、事業開始時に必要な各種申請手続きについて、オンラインによる申請の促進を図った。さらに、開業後の起業家の事業継続・成長支援を目的としたアシ☆スタ・ビジネススクールを開催するとともに、起業後に課題を抱えている開業者には窓口相談の利用を促す等、開業後のフォローアップを行った。これら、開業前・開業時・開業後の各段階に合わせた起業支援の結果、令和5年3月末時点でアシ☆スタ開設以来最多となる126件の起業・開業実績となった。
- ▶ コロナ禍による外出が自粛される状況下でも売れる新商品の開発を促進するため、複数の専門家による支援チームが継続的・集中的に助言を行う「新商品/サービス開発支援」を実施した。
- ▶ 「新東北みやげコンテスト」をオンラインで開催し、品評会や商談機会提供を通じて販路開拓を支援した。入賞商品の国内外流通バイヤーとのマッチング等、新たな地域製品のPRと販路開拓に向けたフォローアップを行い、特に受賞商品の販売会の強化を図った。
- ▶ 仙台・東北地域のものづくり企業と東北域内外の産業支援機関等との連携による販路拡大、取引促進に向けた取り組みを進めるとともに、仙台地域のものづくり企業に御用聞き型企業訪問事業により製品開発等支援を行った。また、令和6年度本格運用開始予定の次世代放射光施設「ナノテラス」への地域企業の関心を高めるためのセミナーを開催した。
- ▶ 業務のデジタル化やテレワーク導入を進める企業に対し、セミナーやイベントの開催、相談対応を行ったほか、IT企業向けに、技術者を対象とした研修の開催を通じて、上級システムエンジニアとしてソフトウェア開発プロジェクトをけん引する技術者の育成を行った。
- ▶ 地域企業の多様な人材確保・人材獲得力向上を目的として採用コンサルティングや人材獲得・定着セミナーを実施した。さらに、海外の高度人材の採用をコーディネートするグローバルUIJ事

業や働き方改革をテーマにした新規ビジネスを公募・委託する働き方改革促進ビジネス開発委託事業を実施した。また、求職者向けに職業紹介やキャリア・コンサルティングを行い、地域人材の就業を支援した。

- ▶ 仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトにおいて、Wellbeing（ウェルビーイング）分野における、地元企業等の製品・サービス開発支援を行った。具体的には公募型委託事業や研究会、健康福祉ニーズ掘起し事業、オンライン展示会等によりビジネス開発及び販路開拓支援を実施した。また、ビジネスフィンランド及びオウル市とそれぞれ継続している産業支援協力に関する基本合意書（～2025年）のもとで、両地域の企業等に関する情報交換やビジネス連携支援を行った。
- ▶ 新型コロナウイルスの感染拡大により、急増した中小企業の経営相談に対応するために設置した中小企業応援窓口では、資金調達や業態転換、非対面化等多様な相談に対応した。対面、電話、メール相談のほか、新型コロナウイルスの感染予防等の理由から来訪が難しい方には、ビデオ会議システムによるオンライン方式での相談も実施。令和4年度はwithコロナ時代に即したビジネスモデルへの転換などに意欲的な事業者を支援するため、仙台市中小企業チャレンジ補助金の採択事業者などに対し継続的に助言を行う伴走支援を継続して実施した。

(理事会の開催)

- (1) 第 67 回理事会 令和 4 年 5 月 25 日
  - ① 令和 3 年度事業報告及び収支決算について
  - ② 評議員会の開催について
  
- (2) 第 68 回理事会 令和 4 年 6 月 13 日 (決議の省略)
  - ① 理事長の互選  
遠藤 和夫
  
- (3) 第 69 回理事会 令和 4 年 8 月 18 日 (決議の省略)
  - ① 評議員会の開催について
  
- (4) 第 70 回理事会 令和 4 年 10 月 20 日
  - ① 評議員会の開催について
  
- (5) 第 71 回理事会 令和 5 年 2 月 20 日
  - ① 令和 5 年度事業計画及び収支予算について
  - ② 評議員会の開催について
  
- (6) 第 72 回理事会 令和 5 年 3 月 22 日 (決議の省略)
  - ① 評議員会の実施について

(評議員会の開催)

(1) 第 39 回評議員会 令和 4 年 6 月 13 日

- ① 令和 3 年度事業報告及び収支決算について
- ② 役員の選任について

(2) 第 40 回評議員会 令和 4 年 8 月 29 日 (決議の省略)

- ① 理事の選任  
一戸 大佑
- ② 評議員の選任  
今野 薫

(3) 第 41 回評議員会 令和 4 年 11 月 15 日

- ① 仙台都市圏を取り巻く経済状況について
- ② 仙台市中小企業応援窓口 相談状況及び今後の取り組みについて
- ③ 国際戦略特区 仙台市開業ワンストップセンターの活動状況について
- ④ 東北地域ものづくり企業連携事業 実施状況について
- ⑤ 育児休業規則の改正について

(4) 第 42 回評議員会 令和 5 年 3 月 16 日

- ① 令和 5 年度事業計画及び収支予算について
- ② 令和 4 年度予算の補正について
- ③ 職員給与規程等の改正について
- ④ 契約事務取扱要綱の改正について

(5) 第 43 回評議員会 令和 5 年 3 月 29 日

- ① 理事の選任  
猪狩 健一郎
- ② 評議員の選任  
柳津 英敬

## 1. 公益目的事業

### (1) 中小企業支援事業

(171, 131, 226 円)

#### ① コロナ対応型成長企業支援事業

##### ア) 経営向上・改善支援

経営に関する課題を、相談内容に応じてトータルでサポートする総合相談を実施し、経営、財務、人事労務、マーケティングなどさまざまな分野の専門家が相談に対応した。

##### ○法律相談

隔月の原則第3木曜日に法律相談を実施した。事業活動に伴う法律問題に関して、弁護士が問題解決に向けてのアドバイスを行った。

<相談実績：6件（前年度実績：2件）>

##### ○知財相談

毎月1回、原則第2金曜日に宮城県知財総合支援窓口と連携して知財相談会を実施した。事業活動に伴う知的財産についての問題に関して、弁理士が問題解決に向けてのアドバイスを行った。

<相談実績：23件（前年実績8件）>

##### イ) 新商品/サービス開発支援

付加価値の高い新商品/サービス開発による地域中小企業の活性化を目的として、複数の専門家によるチーム支援を行い、既存のビジネス手法の変更・改善に果敢に挑戦する意欲ある事業者を支援した。

##### <支援実績>

	企業名	支援対象商品・サービス
1	(株)ほまれや	手ぬぐいエコバッグ
2	Geisha&Co.	着物帯バッグのオンラインオーダーシステム
3	(株)グリーンディー	ハーブバスソルト
4	森と蜂と	はちみつギフト
5	(株)ブロスアップ	チルドラーメン

ウ) デジタルマーケティングセミナー

中小企業でも取り組みやすいWEB・SNS・ECサイト等の運用方法を、オンラインセミナーと対面セミナーで開催し、事業者の利益向上の一助とした。

	内 容	受講者数
1	デジタル活用 DX とデジタル化の現状と課題   具体的なデジタル化ワークショップ①	9
2	デジタル活用   具体的なデジタル化ワークショップ②	11
3	RPA (Robotic Process Automation) 活用   RPA の現状と概論、活用事例紹介	8
4	アナリティクスの理解と導入	24
5	アナリティクス活用	18
6	探索レポート作成ワーク	18
7	写真活用 写真・動画活用の現状	19
8	動画活用 (実践編)	17
9	動画編集	17
10	YouTube 登録 YouTube アナリティクスの見方	13
	合 計	154

## ② 新しい生活様式に対応した販路開拓支援事業

東北の地域性を生かしたみやげ商品を表彰する「新東北みやげコンテスト」をオンラインで実施し、受賞商品を対象としたオンライン展示会や販売会の開催、広報媒体への露出により、商品の知名度向上を図り、販売を促進した。

加えて、販路開拓コーディネーターを配置して、新しい生活様式によって生まれたニーズに対応して仙台地域内外のバイヤーとの取引機会の提供を図った。さらに、近年関心が高まっている SDGs をテーマとして首都圏での大規模展示会への共同出展を実施した。

また、非対面により商談ができるオンライン展示会のシステム「SELECT TOHOKU」を運営したほか、ホームページ「暮らす仙台」を通じて、地域中小企業の商品やサービスの認知度向上を図った。

### ア) 第9回新東北みやげコンテスト

日程：令和4年11月14日（月）～18日（金）

会場：ウェブサイト上のオンライン展示会

出展商品数：57件（応募商品数236件）

商談件数：186件 商談成約件数：125件

受賞企業

受賞	企業名	県名	商品名
最優秀賞	岩手缶詰株式会社	岩手	魚介のリゾット缶3種3缶入り
優秀賞 (3社)	合名会社菓子処 丸美屋	岩手	雪中果
	カムコミュニケーションズ株式会社	青森	お米のパウム（庄内産完熟メロン）
	株式会社コルマール堂	山形	水玉の陣
特別賞 (7社)	MOYANE 協議会	宮城	MOYANE「ぶどう飴」
	協同組合八食センター	岩手	燻製堂 八戸前沖さば
	有限会社玉谷製麺所	青森	将棋駒パスタ
	株式会社武田の笹かまぼこ	山形	ささかまディップ
	みやぎのあられ株式会社	宮城	やみつきスパイスカレーあられ
	株式会社永勘染工場	宮城	染CYCLING CAP(ソメ サイクリング キャップ)
	株式会社グリーディー	宮城	天然回帰～Feel Organic～ アロマティックバスソルト

※上記の他、入賞受賞企業：46社

### <第9回新東北みやげコンテスト受賞商品販売会>

開催期間	会場	参加
令和4年12月26日～令和5年1月12日	東北スタンダードマーケット仙台 PARCO2店	18社
令和4年12月26日～令和5年1月31日	蔦屋書店多賀城市立図書館	6社
令和5年2月24日～令和5年2月26日	裕毛屋（台湾・台中市）	11社
令和5年3月23日～令和5年3月27日	枚方 T-SITE 蔦屋書店（大阪府）	9社
令和5年3月16日～令和5年5月※予定	磐梯山 SA・上り（福島県）	6社

イ) 個別マッチング支援

支援企業数：104 社

商談件数：134 件

商談成約件数：57 件

< 主な支援実績 >

	支援先企業	マッチング成約先	成約内容
1	菓子製造業者 (仙台市)	催事販売業者 (大阪府)	支援先企業の和菓子を関西圏等の複数の催事にて販売することとなった。
2	菓子製造業者 (宮城県)	百貨店 (宮城県)	支援先企業の菓子を百貨店にて販売することとなった。
3	食品製造業者 (宮城県)	高級スーパー (台湾)	支援先企業の加工食品を台湾の日本食スーパーにて販売することとなった。
4	雑貨製造業者 (仙台市)	EC サイト運営業者 (東京都)	EC サイト運営業者のポップアップショップにて販売することとなった。

ウ) オンライン展示会運営状況

項目	実績	備考
累計商品掲載数	124 件	第 9 回新東北みやげコンテスト受賞商品等を掲載
ページビュー数	50, 221PV	

エ) WEB サイト「暮らす仙台」運営状況

項目	実績	備考
記事掲載数	83 件	新東北みやげコンテスト受賞商品 掲載 11 件含む
ページビュー数	121, 910PV	

オ) 首都圏展示会出展による販路開拓支援

商談件数：405 件

商談成約件数：13 件

展示会出展回数：2 回



<第94回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2022>

会期：令和4年9月7日（水）～9日（金）

会場：東京ビッグサイト 東展示棟（東京都）

出展エリア：Ethical Style フェア

出展企業：6社

	企業名	主な出展商品
1	マメムギモリノナカ	ツロウラップ tsu tsu mi
2	株式会社グリーディー	AKIU Style ナチュラルリードディフューザー
3	株式会社サムライアロハ	サムライアロハ
4	SANWA STONE 株式会社	秋保石のキューブ花器 Mサイズ
5	エーピー・ジャパン株式会社	TERRA MOSS AP-PREMIUM
6	有限会社川商	Jewel Kiriko 江戸切子×仙台宝飾

<第57回スーパーマーケット・トレードショー2023>

会期：令和5年2月15日（水）～17日（金）

会場：幕張メッセ 全館（千葉県）

出展エリア：食のトレンドゾーン 『サステナビリティ×食』

出展企業：8社

	企業名	主な出展商品
1	株式会社ブロスアップ	七ヶ浜ブラック
2	株式会社かね久	ふかひれ中華旨煮
3	株式会社利久	牛たん真空パック塩味
4	びんのおのや	バラとはちみつ
5	株式会社武田の笹かまぼこ	Can ささ笹かまアヒージョ
6	はたけなか製麺株式会社	「超粗挽」汁にそば粉が落ちる蕎麦
7	株式会社甘仙堂	和（なごみ）かたらあな
8	株式会社菅野食品	いそべ餅

### ③ IT活用推進事業

ア) IT導入・利活用支援（仙台テレワークサポートデスク業務を含む）

経営課題解決に向けたITの活用を促進するため、セミナーの開催や専門家による相談を行った。

#### ○IT導入・利活用セミナー

	テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	売上アップに効く！ 身近なITツールを使ったデータ分析 1日目「経営データの分析」 2日目「顧客データの分析」 3日目「商圏データの分析」	・（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 青沼 泰彦	6/15 7/6 7/27	23名
2	ECサイトで活かす！ ブランド構築	・（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 佑弥	6/28 7/12 7/26	14名
3	業務プロセス改善の入口 ～業務フローの書き方とボトルネックの特定～	・（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高木 順	7/1 7/15 7/29	21名
4	クリックひとつであなたの商品を海外に広げる はじめての越境ECセミナー	・（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 川田 尚人 ・株式会社コミュニナ 代表取締役 齋藤 高晴 氏	3/7	37名

#### ○IT担当者育成研修

	研修テーマ	講師	開催日	参加者数
1	DX推進のための基礎知識とDX事例	・インターネットアカデミー株式会社 太平 貴裕 氏	12/20	17名
2	IT導入プロジェクトの進め方と成功のポイント	・インターネットアカデミー株式会社 小山 直人 氏	1/16・ 1/23	6名

#### ○専門家による訪問・相談

新規対応件数	延べ回数
101件	233回

○共催セミナー

	主催等	テーマ	講師	開催日	参加者数
1	主催：協同組合仙台 卸商センター 協力：株式会社 SJC	サイバーセキュリティ対策セミナー	・株式会社高山 サイバーセキュリティチーム リーダー 盛 証貴 氏	11/11	7名

イ) デジタル化推進体験イベント

IT 導入の障壁のひとつとなっている資金調達に着目し、IT 導入補助金の補助対象ツールの展示、セミナー、個別相談会等を内容とするデジタル化推進体験イベントを開催した。

開催日：10/19

	内容	講師
1	IT 導入事例紹介	・プロジェクトで実現！対面販売と同等の接客を EC サイトで 岡田食品工業株式会社 常務取締役 岡田 英大 氏 株式会社メキメキ 取締役 高田 次朗 氏 (公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高木 順
2	ミニセミナー	・何が必要？インボイス ・何が必要？電帳法 税理士 谷地 歩 氏 ・デジタル化に使える補助金 (公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 青沼 泰彦
3	会計ソフトデモンストラーション	・クラウド会計 最初的一步 (公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 工藤 俊悦

項目	参加
出展企業	27 社
来場者数	208 名

ウ) IT 技術者育成

地域中小 IT 企業が抱える人材育成と技術者不足の課題に対応するため、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）が主催する「新入社員研修」、「ステップアップ研修」及び「中堅社員向け研修」を受託実施した。

また、SE スキル養成講座を実施し、MISA 主催研修と連動して、新人～若手～中堅の階層別技術者教育体系による IT 技術者のスキルアップを図った。

○MISA 新入社員研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	ビジネス基盤養成（ビジネスマナー&コミュニケーション）	・キャリアトーク 代表 志伯 暁子 氏	4/4～4/6	14 社 49 名
2	ビジネス基盤養成（ビジネスコミュニケーション & プレゼンテーション）	・マネジメントテクノロジーズ, LLC 代表 尾田 友志 氏	4/7～4/8、 4/12～4/13 (2 クラス)	14 社 49 名
3	ビジネス基盤養成（ヒューマンスキル&ビジネス文書作成）	・ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	4/7～4/8、 4/12～4/13 (2 クラス)	14 社 49 名
4	ビジネス基盤養成（情報セキュリティ基礎）	・ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	4/11	14 社 49 名
5	システム開発技術者育成	・株式会社 JC-21 教育センター 教育課課長 山田 洋 氏 ・株式会社ダベンポート 代表取締役 渡邊 義之 氏 森 勝利 氏 小山 天悟 氏	4/14～6/2	10 社 37 名
6	業務システム開発プロジェクト演習	・株式会社 JC-21 教育センター 教育課課長 山田 洋 氏 ・株式会社ダベンポート 代表取締役 渡邊 義之 氏 森 勝利 氏 小山 天悟 氏	6/3～6/23	9 社 33 名
7	新入社員フォローアップ研修（ビジネスマナー&コミュニケーション応用、ビジネススキル&社会人基礎力）	・キャリアトーク 代表 志伯 暁子 氏 ・ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	8/30～8/31	10 社 39 名

○MISA 中堅社員向け研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	SEのためのコンサルティング・アプローチ	・株式会社オイコス 大坪 タカ 氏	8/24	8社 16名
2	人に教える技術	・セイ・コンサルティング・グループ 株式会社 宿澤 直正 氏	9/15・ 9/22	11社 17名
3	プロジェクトマネジメント 研修【初級】	・株式会社アイテック 渡辺 敏之 氏	10/26・ 11/9	13社 20名
4	自己成長を加速！自立型中 堅社員養成研修	・株式会社アイテック 小田部 隆 氏	12/7	8社 18名

○MISA ステップアップ研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	AWS [デベロッパーアソシエイト] ハンズオン講座	・株式会社システムシェアード 岡野 博樹 氏	2/14～ 2/15	4社 11名

○SE スキル養成講座

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	Web アプリ開発のための情報 セキュリティ対策	・セイ・コンサルティング・グループ 株式会社 山田 篤彦 氏	2/2～ 2/3	5社 10名
2	ロジカルライティング実践 演習	・株式会社アイテック 加藤 大介 氏	2/27・ 3/6	11社 16名

#### ④ 起業支援事業

起業予定者が抱える個々の課題について、窓口等で専門家による助言を行った。また、起業家セミナーや起業支援ネットワークを活用した合同相談会（起業・創業なんでも相談 DAY）の開催により、実践的経営ノウハウの習得を支援し、126件の開業を支援した。

<開業支援件数推移>

H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
84件	113件	116件	111件	124件	105件	119件	126件

#### ア) 創業相談

創業相談件数 1,446件

※件数は前掲の「窓口相談」の実績に含む

<創業相談件数推移>

H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
1,115件	1,311件	1,175件	1,141件	1,180件	1,160件	1,322件	1,446件

#### イ) 起業家セミナー

起業予定者を対象として、起業に必要な知識・ノウハウ等を準備段階等に応じて解説する起業家セミナーを開催した。

<開催実績：9 コース延べ 22 回開催 延べ 630 名受講>

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	事業計画編（前期） （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	6/2 6/9 6/16 6/23 6/30	305 名
2	起業入門準備編 （オンライン開催）	株式会社 V-Spirits 代表取締役 中野 裕哲	6/29 7/6	98 名
3	起業実務編（税務・前期） （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	8/1	41 名
4	起業実務編（法務・前期）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 克明	9/6	6 名
5	女性起業家編（前期） （オンライン開催）	株式会社キャラウィット 代表取締役・中小企業診断士 上岡 実弥子	7/26 8/2 8/9	51 名
6	事業計画編（後期）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 波多野 卓司	12/2 12/9 12/13 12/16 12/23	45 名
7	起業実務編（税務・後期） （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	2/1	34 名
8	起業実務編（法務・後期）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 克明	2/8	8 名
9	女性起業家編（後期）	株式会社キャラウィット 代表取締役・中小企業診断士 上岡 実弥子	1/20 1/27 2/10	42 名

ウ) 起業ワンストップ相談（起業・創業なんでも相談 DAY、開業ワンストップ講座）

起業希望者や起業後間もない方を対象に、政府系金融機関等が所属する創業支援ネットワークと協力し、多種多様な起業課題について 1 日で相談できる合同相談会（起業・創業なんでも相談 DAY）を開催するとともに、ビジネス開発ディレクター等、各分野の専門家を活用したオンラインによる開業ワンストップ講座を併催した。

<開催実績：12回開催 延べ399名利用>

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	起業・創業なんでも相談 DAY①	—	4/20	21名
2	起業・創業なんでも相談 DAY② ワンポイント起業講座① デザイナーに依頼するときのポイント（オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 草野 裕樹	5/18	26名
3	起業・創業なんでも相談 DAY③ ワンポイント起業講座② 起業するとかかる税金とは （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	6/15	44名
4	起業・創業なんでも相談 DAY④	—	7/20	28名
5	起業・創業なんでも相談 DAY⑤ ワンポイント起業講座③ 店舗づくりで押さえておきたいポイント（オンライン開催）	店舗デザイナー 渡邊 武海	8/17	38名
6	起業・創業なんでも相談 DAY⑥	—	9/21	26名
7	起業・創業なんでも相談 DAY⑦ ワンストップ起業講座④ ネットを活用！ビジネスプラン作りに活かせるツール （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	10/19	42名
8	起業・創業なんでも相談 DAY⑧	—	11/16	22名
9	起業・創業なんでも相談 DAY⑨ ワンストップ起業講座⑤ 起業に必要な販促ツール （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 門馬 祥子	12/21	42名
10	起業・創業なんでも相談 DAY⑩ ワンストップ起業講座⑥ 創業計画書の作り方 （オンライン開催）	日本政策金融公庫仙台支店職員 （創業支援ネットワーク）	1/18	49名
11	起業・創業なんでも相談 DAY⑪	—	2/15	21名
12	起業・創業なんでも相談 DAY⑫ ワンストップ起業講座⑦ 漠然とした事業アイデアを整理するポイント（オンライン開催）	仙台市市民活動サポートセンター 職員（創業支援ネットワーク）	3/15	40名



エ) アシ☆スタ・ビジネススクール（ネクストステージ応援事業）

アシ☆スタを利用し起業した方等の事業の継続を支援するため、起業後の多くの方が抱える課題について、各分野の専門家を活用した集中セミナーを実施した。

<開催実績：5 コース延べ 14 回開催 延べ 83 事業者受講>

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	アシ☆スタ・ビジネススクール① 今の時代に必要な外部環境の変化への向き合い方 (起業家交流含む)	(公財) 仙台市産業振興事業団 窓口相談員 中小企業診断士 柳沼 芳裕 株式会社食むすび 代表取締役 杉山 健一	9/27	9 事業者
2	アシ☆スタ・ビジネススクール② アフターコロナ・ウィズコロナ時代のファウンディング (起業家交流含む)	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎 アミー株式会社 代表取締役 渡部 雪絵 スパークル株式会社 代表取締役 福留 秀基	10/6 10/13 10/20 10/27	20 事業者
3	アシ☆スタ・ビジネススクール③ アフターコロナ・ウィズコロナ時代のビジネスモデル (起業家交流含む)	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	11/14 11/21 11/28 12/5	24 事業者
4	アシ☆スタ・ビジネススクール④ アフターコロナ・ウィズコロナ時代のプロモーションツール活用 (起業家交流含む)	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高木 順 株式会社美善 代表取締役 備前 仁 株式会社京屋染物店 企画広報部長 蜂谷 淳平	12/1 12/8 12/15 12/22	20 事業者
5	アシ☆スタ・ビジネススクール⑤ アシ☆スタ Special Talk Live 起業・経営の先輩 3 人が語る！－マーケティングと事業成長－ (起業家交流含む)	株式会社ハンズオン 代表取締役 CEO 中野 賀通 代表取締役 COO 中野 裕哲 取締役 CTO 坂口 賢司	3/3	10 事業者

## ⑤ 御用聞き型企業訪問事業

地域企業が独力では解決が困難な経営課題に対応するため、大学の教員等が仙台地域のものづくり中小企業を訪問して課題を発掘し、専門分野の知見に基づくアドバイスを行うことにより、既存商品や工程の改善、新商品の開発等を支援する「御用聞き型企業訪問」を行った。なお、産学連携セミナー「寺子屋せんだい」、次世代放射光セミナーについては、新型コロナの感染拡大への影響を考慮し、主にハイブリッド（対面＋オンライン）で開催した。

### ア) 御用聞き型企業訪問

ビジネス開発ディレクターや職員等が訪問先企業のコーディネートをを行い、地域連携フェロー等とともに御用聞き型企業訪問を行った。訪問先企業に対しては地域連携フェロー等の専門的知見に基づく技術的なアドバイスや新商品開発のヒントとなるアイデア提供等を行った。

<訪問実績：御用聞き型企業訪問件数 23件>

#### ○熊谷 正朗 地域連携フェロー

東北学院大学工学部 機械知能工学科 教授（博士（工学））

専門分野：メカトロニクス、ロボット工学

#### ○坂手 勇次 地域連携フェロー

東北工業大学ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科 教授

専門分野：デザインマーケティング

#### ○毛利 哲 地域連携フェロー

宮城大学食産業学群 フードビジネス学類 教授（農学博士）

専門分野：食品科学、食品分析学、食品加工・保蔵学

#### ○荘司 弘樹 地域連携フェロー

東北大学電気通信研究所 特任教授（博士（工学））

電気・通信・電子・情報

イ) 産学官連携に関するセミナー

地域企業の関心が高いテーマや分野に関する最新動向などを大学教員等が分かりやすく情報提供を行う「寺子屋せんだい」を定期的で開催することで、新規事業展開や既存技術の改良を支援するとともに、大学と企業技術者の仙台圏域における人的ネットワークの構築を支援した。

○「寺子屋せんだい」の開催

<開催実績：7回 述べ250名参加>

回	講演テーマ	講師	開催日	参加者数
146	暮らしを支える粉体技術“粉砕”	東北大学名誉教授 齋藤 文良 氏 (仙台市地域連携アドバイザー)	6/9	25名
147	ロボット工学の原点としての機 “巧”－社会実装化までを含め た、機構学から機“巧”学への温 故知新－	東北大学大学院情報科学研究科、 タフ・サイバーフィジカル AI 研 究センター 准教授 多田隈 建二郎 氏	8/8	33名
148	コーポレートブランディングとは	東北工業大学ライフデザイン学 部産業デザイン学科 教授 大矢 隆一 氏	9/7	46名
149	米の粉砕と利用－米粉食品の開発 を目指して－	宮城大学研究推進・地域未来共創 センター 副センター長 (企画担 当)、大学院食産業学研究科 准教 授 庄子 真樹 氏	10/17	49名
150	健康を守る室内環境づくり－感染 対策も考慮した換気のポイント－	宮城学院女子大学生活科学部生 活文化デザイン学科 教授 長谷川 麻子 氏	11/18	20名
151	東北学院大学の1キャンパス化事 業と新学部新学科設置について－ 新しい革袋には新しいぶどう酒を －	東北学院大学 副学長 (点検・評 価担当)、工学部環境建設工学科 教授 中沢 正利 氏	1/17	44名
152	非言語情報が拓く人間性豊かなコ ミュニケーション－サイバー空間 とリアル空間を活用する新たな研 究－	東北大学電気通信研究所 教授・副所長 北村 喜文 氏	3/1	33名

ウ) 産学連携専門家派遣

地域企業の個別の技術的課題解決に向け、大学の教員等を派遣して、共同研究の促進や技術指導を行った。

<派遣実績：4社5回>

専門家	支援内容	派遣回数
東北学院大学名誉教授 鈴木 利夫 氏 (仙台市地域連携アドバイザー)	高効率保温材「トレジャーマジック」の材料特性	1回
東北大学電気通信研究所 准教授 吹留 博一 氏	CVD 反応 (SiC コート)	1回
東北大学名誉教授 齋藤 文良 氏 (仙台市地域連携アドバイザー)	環境問題に対応するビーズミル溶剤、粉末偏平化プロセスの開発	1回
東北大学名誉教授 齋藤 文良 氏 (仙台市地域連携アドバイザー)	「仙台秋保石」の売込み資料に使用する事が出来るエビデンス (証拠・根拠)	2回

エ) 産学官交流大会等 (対面/オンライン)

他の産業支援機関との共催事業等を通して、地域企業や大学等との交流を深め、産学連携のネットワーク構築を図った。

名称	主催	開催日
ビジネスマッチ東北 2022 秋	(一社) 東北ニュービジネス協議会等	11/10

オ) 次世代放射光セミナー

次世代放射光施設の産業利用可能性を高めるべく、次世代放射光施設の概要・産業利用可能性を学ぶセミナーを開催し、次世代放射光施設の利活用促進等を図った。

○「次世代放射光セミナー」の開催

<開催実績：1回 述べ103名参加>

講演テーマ	講師	開催日	参加者数
株式会社トーキンの加速器 (放射光施設) 取り組み	株式会社トーキン マグネティック・センサ&アクチュエータ事業本部 材料製品技術部 磁気応用 G シニアマネジャー 尾形 敢一郎 氏	動画 配信	103名

## ⑥ 東北地域ものづくり企業連携事業

東北地域を中心とした中小企業の製造技術との融合を促進し、県域を越えた技術協業や新産業創出など新分野の開拓を目指すため東北産業支援機関9機関が、ものづくり分野で連携し事業を展開した。独自製品や技術等を保有し、広域での事業展開に意欲的な東北企業を対象に、東北域内及び首都圏等をはじめとした他地域の企業との販路開拓を支援するとともに県域を越えたものづくり企業の相互補完を促進し、今後の東北地域の新産業創出への開拓などを行った。

また、次世代放射光施設「ナノテラス」の完成を見据え、東北各県へ施設情報の提供を行うとともに新たな稼働後の利活用に繋がるよう各県産業支援機関と共有した。

### <実施状況>

項目	実績
連携都市数	16 都市
支援企業数	7 社
商談件数（過年度支援企業含む）	22 件

## ⑦ 中小企業応援窓口事業

新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受けている中小企業、小規模事業者等の経営等に関する課題に対応し、地域経済の安定に資する事を目的に仙台市中小企業応援窓口を開設した。持続化補助金や仙台市中小企業チャレンジ補助金など国や県、市の各種補助金・支援金の申請手続きや中小企業、小規模事業者等が抱える課題にワンストップで対応した。

窓口相談件数 3,102 件

### <相談実績>

相談 件数	内 訳							
	補助金・ 助成金申請	テレワ ーク導 入支援	事業 計画	販路 開拓	商品 開発	資金 繰り	IT化 (テレ ワーク 以外)	その他
3,102	2,084	7	118	213	113	68	172	327

## (2) 雇用支援事業

(13,026,855 円)

## 【事業者向け支援】

## ① 人材獲得・定着セミナー&amp;採用コンサルティング

地域中小企業の多様な人材採用・定着を支援するため、採用セミナーによるノウハウ提供や、企業個別の課題抽出と解決に向けた採用コンサルティングを実施した。

## &lt;開催実績&gt;

## ・採用セミナー

	テーマ	講師	開催日・配信開始	参加者・視聴者数
1	人事評価制度は、人事制度全体から設計しよう	タスキー株式会社 HR ソリューション事業部マネージャー 関村学 氏 他1名	5/17	22名
2	戦略人事につなげよう！人事担当者求められる役割・基礎セミナー	KOMACHI 社会保険労務士法人 代表社員・社会保険労務士 宮崎秀一郎 氏	5/31	70名
3	戦略人事につなげよう！働き方改革。今こそ対策を進めましょう！	KOMACHI 社会保険労務士法人 代表社員・社会保険労務士 宮崎秀一郎 氏	6/16	96名
4	戦略人事につなげよう！今すぐ使える！コミュニケーションワークショップ『生産性が上がる組織開発』	株式会社 Pallet 代表取締役 羽山暁子氏	8/5	22名
5	戦略人事につなげよう！組織が活性化する施策づくり 第二弾『エンゲージメント最大化につながる人事施策を考えよう』	株式会社 Pallet 代表取締役 羽山暁子氏	11/9 11/30	44名
6	戦略人事につなげよう！『明日を担う人材の採用・育成とリスキリング』	株式会社タナベコンサルティング東北支社 HR コンサルティング部部長代理 小林勝 氏	2/15	19名

## ・採用コンサルティング

実施回数	利用企業数	採用人数
126回	54社	48名

## ② 働き方改革促進ビジネス開発委託事業

働き方改革をテーマにした新規ソリューションビジネスを公募し、採択された 2 案件について、ビジネス開発を支援した。

### <委託事業一覧>

団体名	委託内容	委託料
MARUMORI-SAUNA 株式会社	仙台・東北地域の企業と首都圏人材のマッチングサポートビジネス運営業務	1,000,000 円
一般社団法人ワンエムイノベーション	女性のためのサービスデザインプログラム運営業務	1,000,000 円

## ③ グローバル UIJ 促進事業

将来の経営者候補、事業拡大・海外展開のリーダーとなりうる海外の高度人材を在仙企業とマッチングすることにより企業の人材確保、経営基盤強化を促進した。今年度は台湾、タイの合同企業説明会に出展した他、オンライン交流会等を開催した。

### <開催実績>

催事名	参加者数
義守大学オンライン仙台就業説明会	65 名
JOB 博台湾オンライン	267 名
国立台中科技大学オンライン交流会	40 名
海外人材オンライン交流会	12 名
JAPAN JOB FAIR THAILAND	250 名
東呉大学オンライン交流会	50 名
東呉大学オンライン交流会	11 名
国立台湾海洋大学オンライン交流会	50 名
ラチャモンコン工科大学交流会	30 名
オンライン企業説明会	2 名
東呉大学合同企業説明会	121 名
東海大学合同企業説明会	50 名
国立台中科技大学合同企業説明会	50 名
義守大学オンライン交流会	60 名
中国文化大学オンライン交流会	45 名

## 【求職者向け支援】

### ④ キャリア・コンサルティング

学生・求職者・在職者を対象に、就職や転職、将来のキャリア等について、個々に応じた助言を行うため、個別相談を開催した。

#### <開催実績>

開催回数	参加者数
55回	260名

### ⑤ 無料職業紹介

厚生労働省から許可を受け無料職業紹介事業を実施した。求人・求職を紹介するだけでなく、学生・求職者を対象に、事業所見学のコーディネートや応募書類の添削、面接対策等を行った。また、県内事業所を対象に、求人票の添削、就職活動ポータルサイト「ジョブ・スタせんだい」による企業情報の発信等を行った。

#### <紹介実績>

項目	実績
求人登録数	582件（87社）※1
求職登録数	249名
就職件数	4件
（参考）間接的採用	97件 ※2

※1 同一事業所でも求人時期や職種、対象年齢等が複数の求人は別件として扱っている。

※2 事業団の雇用支援サービスを利用した求職者が、事業団の職業紹介以外で就職に至った件数

### ⑥ オンライン就活用スペース貸し出し

新型コロナウイルス感染症の影響等により企業が採用活動を急速にオンラインにシフトしたことを踏まえ、新卒学生等が就職活動中にウェブによる面談を行うための会場として、中小企業活性化センターを無償で貸し出した。

#### <貸し出し実績>

利用者数
135名



### (3) 仙台フィンランド健康福祉センター事業

(41,800,661 円)

令和元年 11 月にビジネスフィンランド（フィンランドの関係機関）及びオウル市とそれぞれ基本合意書を更新し、2020 年より 5 年間にわたり両国の産業支援協力を継続することで合意した。この合意に基づき、引き続き、健康福祉産業クラスターの創出・国際化を推進するため、地元企業による新製品・サービス開発及び販路開拓ならびにフィンランド企業との提携支援を行った。

#### ① 国際展開支援事業

地元企業とフィンランド企業間のマッチングコーディネート、健康福祉分野の研究開発支援等を実施した。

<実績>

ア) 来訪フィンランド企業・団体数 2

イ) 地元企業とフィンランド企業のビジネスマッチング

No.	企業名	支援内容
1	株式会社ミヤックス (仙台市泉区)	フィンランド企業 (Code School Finland 社/オウル市) とのマッチングにより、日本の小学生向けプログラミング教材の開発及び市内小学校にて実証実施
2	株式会社北洲 (宮城県富谷市)	北欧製羽目板に関してフィンランド企業 (Centlistat 社/カラヨキ市) とマッチング
3	Gillie.AI (フィンランド企業)	AI を活用した介護向けサービスに関して市内 IT 関連企業とのマッチングによる事業可能性調査

ウ) その他

- ・フィンランド在住サウナ文化研究家のこばやしあやな氏を講師に迎え、「Sauna と Well-being～日本とフィンランドのサウナをめぐる～」と題したオンラインイベントを、HARVIA 仙台ショールームを配信会場として開催した [当日視聴 87 名]。
- ・フィンランドの教育・福祉のスペシャリストであるヒルトゥネン久美子氏を講師に招き、「フィンランドの高齢者福祉の今と未来～個の尊重と人を支えるテクノロジー/ネットワークのあり方～」と題したオンラインセミナーを開催した [当日視聴 96 名]。また、開催に合わせて当センターウェブマガジン (ウェルビーイングマガジン) において「フィンランドの高齢者施設が教えてくれた最期まで自分を生きるために」と題した記事を執筆いただき掲載した。
- ・経済産業省が設置する「Healthcare Innovation Hub」(ヘルスケアやライフサイエンスに関わるベンチャー企業等の相談窓口) におけるサポーター団体として、経済産業省主催ジャパンヘルスケアビジネスコンテスト等にオンラインにて参加した。

## ② オウル産業振興協定推進

- ・オウル企業に対して、地元企業紹介及びマッチング等を実施するとともに、両地域の企業情報交換等を行った。
- ・ビジネスオウルより紹介のあった Code School Finland 社（フィンランドオウル市）の日本市場展開に向けて株式会社ミヤックス（仙台市泉区）とのマッチング支援を行い、共同開発したプログラミング教材を使って市内の公立小学校にて実証を行った。

## ③ Well-being 製品・サービス開発支援事業

### ア) ニーズリサーチ

地元事業者を対象に、CareTech 分野において新たな価値を提供する製品・サービスの開発または改良に向けたニーズ調査を支援するため、介護現場におけるニーズ調査を委託形式により実施した。

また、介護分野におけるソリューションビジネスの企画開発を支援するため、介護現場の ICT 化の動向や先進的な取り組み事例等に関するセミナーを開催した。

#### <ニーズリサーチ委託実績>

団体名	調査委託テーマ	委託料
株式会社ミュージングナル	リモート面会システム「面会さん」	300,000 円
産電工業株式会社	見守りセンサー「みいるも」	300,000 円
株式会社クララケア・サポート	排尿予測デバイスと専用下着を用いた紙おむつからの脱却による排尿自立支援サービス	300,000 円

#### <セミナー開催実績>

テーマ	講師	開催日	参加者数
「ICT 活用×外国人採用による、未来の介護現場づくりのポイント～“未来型施設”の活用事例から学ぶ～」(オンライン開催)	社会福祉法人 青森社会福祉振興団 理事長 中山 辰巳 氏	8/4	当日視聴 27 名

### イ) 公募型開発委託事業

企業等が仙台フィンランド健康福祉センターの機能を活用して行う、ウェルビーイング分野でのサービス・機器開発等の事業を公募し、委託により実施することにより、当該プロジェクトの推進を図った。

<実績：委託 6 件（商品開発 4 件、要素開発 2 件）／応募総数 9 件>

団体名	委託内容	委託料
株式会社 weCAN	「美姿勢メガネ」 BtoC 向け商品のソフトウェア改良	2,000,000 円
株式会社 IFG	軽量磁気刺激装置の開発	2,000,000 円
株式会社テセラクト	高齢者社会参加のためのオンラインプログラミング講師育成講座	2,000,000 円
株式会社ミヤックス	小学生向けに本質をとらえたプログラミング教育の開発	2,000,000 円
株式会社キューテスト (要素開発)	夫婦 wellbeing アプリ “iive” の開発	1,000,000 円
一般社団法人宮原福祉会 (要素開発)	聴覚障害者及び雇用者向け研修及びサービスの開発	1,000,000 円

ウ) 効果実証サポート：今年度は応募なし

エ) IT 導入定着支援

IT 関連事業者を対象に介護事業者への IT 導入・定着支援を委託することにより、介護現場の業務効率化及び当該サービス事業者の育成と活性化を図る目的で委託事業を実施した。

また、IT 関連事業者のユーザー視点を踏まえた製品・サービス開発を支援するため、見守り ICT ツールを導入済みの介護施設が導入事例や課題等について意見交換を行うオンライン座談会を開催した。

<IT 導入・定着支援委託実績>

団体名	協力先（施設名）	委託料
エスクリブ株式会社	社会福祉法人 東北福祉会/せんだんの館	300,000 円
株式会社グッドツリー	社会福祉法人 伯和会/えんじゅ、みずき	600,000 円

<セミナー等開催実績>

テーマ	参加施設	開催日	参加企業数
介護現場の見守り ICT に関する意見交換会 (オンライン開催)	社会福祉法人 東松島福祉会/やもと赤井の里 社会福祉法人 敬長福祉会/チアフル古城 社会福祉法人 東北福祉会/せんだんの杜 社会福祉法人 陽光福祉会/エコーが丘 社会福祉法人 大石ヶ原会/青葉ふるさと村	2/14	5 社

#### ④ 研究会開催及び展示会出展

地元企業や市民に対する当プロジェクトへの理解促進と、国内外への当プロジェクトの周知、開発製品・サービスの広報・販路開拓を図るため、プロジェクト概要やフィンランド型の福祉、開発製品・サービスなどに関する講演や展示を行った。

##### ア) Wellbeing 研究会・ビジネスセミナー

ウェルビーイングビジネスに取り組む企業・団体の開拓を目的として、健康福祉分野の先進事例やビジネスのヒント等を提供するセミナーを開催した。

<実施状況>

	テーマ	講師	開催日	参加者数
1	「女性誌部数 No.1『ハルメク』に学ぶ！シニア女性の心をつかむビジネスのヒント」(オンライン開催)	株式会社ハルメクホールディングス 生き方上手研究所 所長 梅津 順江 氏	9/8	当日視聴 26名
2	「Sauna と Well-being～日本とフィンランドのサウナをめぐる～」 (HARVIA 仙台ショールームよりオンライン配信)	サウナ文化研究家 こばやし あやな 氏 東北理科大学工学部建築学科 教授 垣野 義典 氏	11/18	当日視聴 87名
3	「フィンランドの高齢者福祉の今と未来～個の尊重と人を支えるテクノロジー/ネットワークのあり方～」 (オンライン開催)	KH ジャパンマネージメント株式会社 代表 ヒルトゥネン 久美子 氏	2/16	当日視聴 96名

##### イ) 全国規模展示会への出展

「国際福祉機器展 Web2022」に支援企業9社を取りまとめて出展。

公開期間：令和4年9月5日～11月7日

展示会終了後、H.C.R Web サイトにて一般公開（3月31日まで）

<共同出展企業及び出展製品>

	企業名	製品
1	エクスター合同会社	介護現場と家族の情報共有システム「スマイルサーブ」
2	株式会社クララケア・サポート	左右開閉式パッドホルダーパンツ「LaSiQu (ラシク)」
3	産電工業株式会社	スマートケアリンク・ライフアセスみいるもⅢ
4	株式会社スペースケア	らっぷあっぷプレミアム
5	株式会社仙台放送	高齢者施設向け いきいき脳体操テレビ&ゲーム配信版
6	株式会社旅ゆかば	あるかいん
7	テクノ・マインド株式会社	シフト管理サービス「咲く Saku」
8	株式会社トレック	送迎支援システム「うえるなび」
9	株式会社ミューシグナル	心をつなぐ面会システム「面会さん」

## ⑤ 事業創成国際館運営状況

### <プロジェクトルーム入居企業等>

	団体・事業者名	入居目的
1	NPO日本ノルディックフィットネス協会 (H22年4月～入居中)	「ノルディックウォーキングで健康寿命を伸ばそう」をテーマとした事業展開
2	株式会社エムズ (H29年3月～R4年12月末退去)	・グループホーム×認知症の方による畑作業(自然栽培)の相乗効果 ・高齢者施設におけるIT管理・ポイントシステムの導入
3	Green-Room株式会社 (H29年7月～R4年10月末退去)	・視覚障害の方のグループホームと就労継続支援A型施設の開設 ・訪問医療マッサージ・整骨院の事業展開
4	SDGsビジネス研究所 (R1年7月～R4年5月末退去)	SDGsの健康と福祉分野におけるビジネス創出のコンサルティング事業
5	株式会社ジェー・シー・アイ (R2年11月～入居中)	高齢者介護の在宅化に伴う介護者負担軽減商品の開発
6	株式会社ゼンシン (R3年5月～R5年3月末退去)	障がい児の運動発達と社会性発達の関連に関する研究
7	株式会社CBE-A (R3年10月～R4年12月末退去)	福祉用具カタログ・リコメンドアプリの開発

### <コ・デザインスペース有料展示企業等>

	団体・事業者名	展示内容
1	株式会社JEI (R5年1月展示終了)	引戸用採風電気錠ケアロック15
2	コアフューテック株式会社	離床見守りセンサー「e伝之介くん」

<視察等来館者実績：147名（うち海外から6名）>

(4) グローバル人材育成支援事業

(1, 153, 696 円)

国際感覚を身につけたグローバルな人材の輩出・定着により、地場企業の底上げならびに仙台市の経済の活性化を図るため、海外留学を行う者を対象に海外留学にかかる費用について奨学金貸与を行った。また、メンターによる個別相談を行うことで、留学生のキャリア形成等のサポートを行った。

<選考実績>

応募者数	貸与決定者数	留学先
2名	2名	アメリカ、オーストラリア

(5) 施設管理運営事業

(171, 791, 227 円)

中小企業や個人事業主に有用な施設として利用していただくことを目的として、仙台市中小企業活性化センターの適切かつ円滑な管理運営を実施するため、各種設備に関する修繕・保守点検定期的な清掃・保安警備、施設貸出に関する管理・報告・届出等を行った。

今年度においては、仙台市が実施する計画的な施設の修繕（館内各所の防火シャッターの更新工事、セミナールーム1・2の音響・映像設備の更新工事用の設計）が確実に行えるよう協力を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドラインに沿った安心安全な施設の管理運営に努めると共に、昨年度に引き続き、仙台市の青葉区役所及び教育局と連携した防火・防災体制を構築し、避難訓練を実施した。

また、中小企業等を対象とした催事を開催することにより、経営基盤の強化の促進や中小企業者等相互間や支援機関等との連携及び協力を推進した。

ア) 支出の主な内訳

内 容	支出金額
共益費	48, 373, 688 円
光熱水費	31, 550, 991 円
清掃業務委託費	13, 118, 023 円
警備業務委託費	9, 481, 560 円
修繕費	585, 640 円
センター自主事業費	3, 726, 230 円
その他の事業	64, 955, 095 円
合計	171, 791, 227 円

イ) 施設の利用状況

会場名	利用可能 日数	利用日数	R4 利用率 (%)	R3 利用率 (%)
多目的ホール	262	160	61.1	50.0
楽屋(1)	262	96	36.6	20.0
楽屋(2)	262	87	33.2	20.0
厨房	262	13	5.0	2.7
セミナールーム(1)A	338	293	86.7	79.2
セミナールーム(1)B	338	304	89.9	82.9
セミナールーム(2)A	334	302	90.4	85.9
セミナールーム(2)B	333	292	87.7	82.0
特別会議室	333	282	84.7	74.7
主催者・来賓控室	333	281	84.4	80.8

利用率＝利用日数÷利用可能日数

※多目的ホールについて

令和4年6月から令和5年3月までの集計値。

令和4年3月16日に発生した地震による設備損壊に伴い、令和4年4月1日から6月17日まで利用休止となったため、4、5月は集計から除く。

ウ) センター主催事業の実施状況

	催事名	開催日	参加人数
1	自社で撮れる動画コンテンツセミナー	R4.8.8・19	9
2	みずから情報発信！ウェビナー運営実践セミナー	R4.11.7・14	3
3	選ばれる企業への改革フォーラム 働き方レボリューション！2023	R5.1.26	44
4	SENDAI SDGs Expo	R5.3.24	125